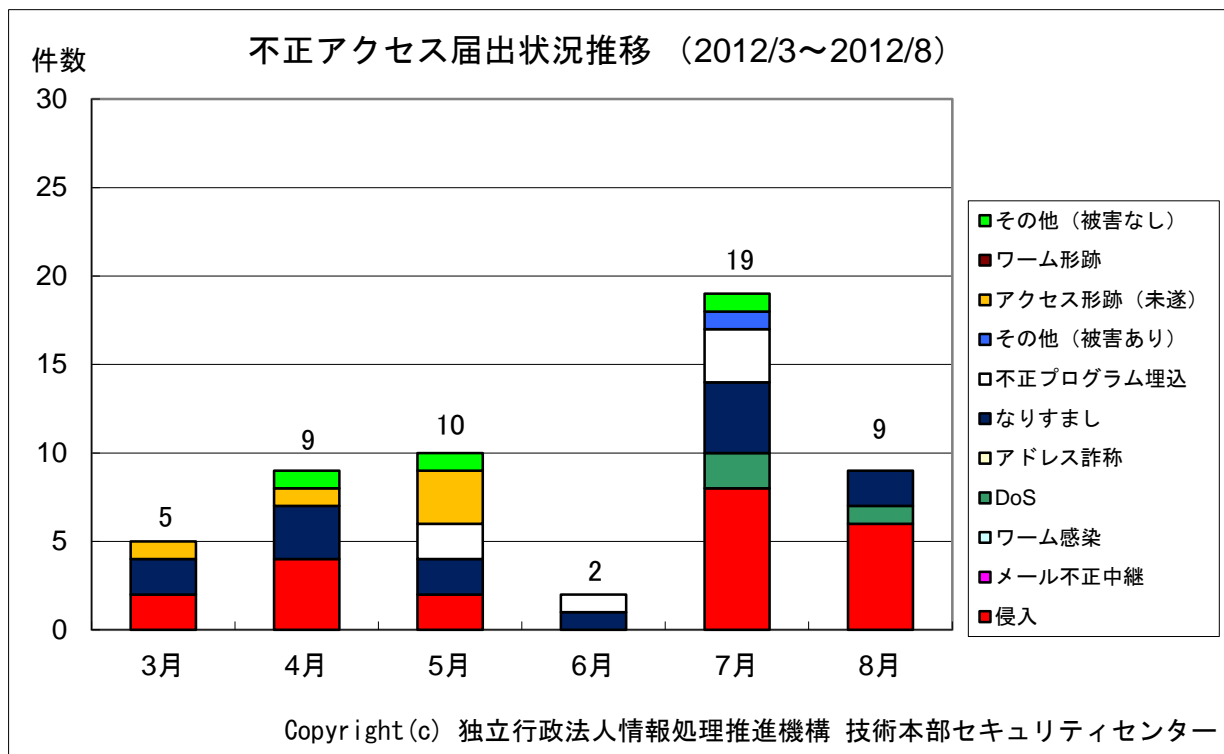


コンピュータ不正アクセスの届出状況 [2012年8月分] について

1. 不正アクセス届出の詳細

(1) 不正アクセス届出件数の月別推移



(2) 不正アクセス届出種別の月別推移

届出種別	3月	4月	5月	6月	7月	8月
侵入	2	4	2	0	8	6
メール不正中継	0	0	0	0	0	0
ワーム感染	0	0	0	0	0	0
DoS	0	0	0	0	2	1
アドレス詐称	0	0	0	0	0	0
なりすまし	2	3	2	1	4	2
不正プログラム埋込	0	0	2	1	3	0
その他(被害あり)	0	0	0	0	1	0
アクセス形跡(未遂)	1	1	3	0	0	0
ワーム形跡	0	0	0	0	0	0
その他(被害なし)	0	1	1	0	1	0
合計(件)	5	9	10	2	19	9

注) 網掛け部分は、被害があった届出種別を示しています。

(3) 届出者別件数

ユーザ別の届出件数は以下の通りです。

分類	届出件数					
	2012年8月		2012年7月(前月)		2011年8月(前年同月)	
一般法人ユーザ	4	44.4%	11	57.9%	4	40.0%
個人ユーザ	2	22.2%	2	10.5%	2	20.0%
教育・研究・公的機関	3	33.3%	6	31.6%	4	40.0%
合計(件)	9		19		10	

注) 割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が 100% ちょうどにならない場合があります。

(4) 被害原因別件数

8月に届出されたうち被害のあったもの9件について、原因は、ID・パスワード管理不備が1件、設定不備が1件、などでした。

原因	届出件数					
	2012年8月		2012年7月(前月)		2011年8月(前年同月)	
ID・パスワード管理不備	1	11.1%	2	11.1%	1	12.5%
古いバージョン使用・パッチ未導入	0	0.0%	5	27.8%	1	12.5%
設定不備	1	11.1%	1	5.6%	1	12.5%
不明	6	66.7%	8	44.4%	4	50.0%
その他(DoSなど)	1	11.1%	2	11.1%	1	12.5%
合計(件)	9		18		8	

注) 割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が 100% ちょうどにならない場合があります。

・コンピュータ不正アクセス被害の届出制度について

コンピュータ不正アクセス被害の届出制度は、経済産業省のコンピュータ不正アクセス対策基準に基づき、'96年8月にスタートした制度であり、同基準において、コンピュータ不正アクセスの被害を受けた者は、被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされています。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っていますが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータ不正アクセス対策を検討しています。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表しています。

○コンピュータ不正アクセス対策基準

平成8年8月8日(通商産業省告示第362号)(制定)

平成9年9月24日(通商産業省告示第534号)(改定)

平成12年12月28日(通商産業省告示第950号)(最終改定)

○経済産業大臣が別に指定する者

平成16年1月5日(経済産業省告示第3号)

■お問い合わせ先

IPA 技術本部 セキュリティセンター 加賀谷/青木

Tel:03-5978-7591 Fax:03-5978-7518

E-mail: isec-info@ipa.go.jp